1977年12月３日第三種郵便物認可（毎月18回1・2・3・5・6・7の日発行）
1998年２月19日発行　ＳＳＫＰ（増刊）通巻453号　　つくつく通信No. 20

SSKP　つくしんぼの会報誌

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

1998年２月号
(No. 20)

編集～フリースペース
つくしんぼ
町田市小川1511番地
TEL 0427(96)8468

つくしんぼの公約!?

3月1日は選挙です

そう、この日は町田市の市長&市会議員選挙の投票日です。みなさん、棄権などせず、必ず投票に行きましょう。

誰に投票していいか分からないからといって、あみだクジで決めてはいけません。

チャンと公約を読み、あるいは聞いて、そうして判断するようにしましょう。

というわけで……

思いきり強引ですが、つくしんぼの公約です。

といっても、別につくしんぼの誰かが選挙に出るわけではありません。

では何のための公約か？

それは、補助金を貰えた以降のつくしんぼの活動についての公約なのです。

公約その1

つくしんぼには現在、専任の指導員がいない状態です。だから、いつも親が一緒にいなければなりませんでした。

でも補助金があれば、指導員に給料を払うことが出来るようになります。そうなれば、子どもたちを預かることも出来るようになります。本当の意味での学童保育活動がスタート出来るわけです。

つくしんぼは子どもたちを預かれる体制を早急に整えたいと思います。

公約その2

つくしんぼの子どもたちは現在、親と一緒につくしんぼまでやって来ています。一人で遊びに来れない子が多いからです。

だから、親の都合で来れない場合が多々ありました。

でもこれからは、授業が終わったあと、学校からつくしんぼまでの送り迎えもやっていきたいと思っています。

そのためには専用車も必要になるのですが……。（車に関する助成のこと、ぜひ教えて下さい。→他の施設の方）

つくしんぼは、送迎体制を整えたいと思います。

公約その3

つくしんぼの子どもたちは現在、つくし野中と南つくし野小の心障学級の生徒がほとんどです。遠くからだと、来るのが結構大変だったりするからです。

でもこれからは、もう少し声をかけるエリアを広げていこうと思っています。

少なくとも南二小と南四小には声をかけてみようと思います。送迎さえ出来るようになれば、きっと仲間も増えるでしょう。

つくしんぼは、活動半径を広げたいと思います。

と、ここまで書いて…

公約出来ることなんて、そんなに沢山ないことに気づきました。

今までだってマイペースにやってきたのだし、あまり背伸びをする必要もないのかなとも思います。

それに……。

補助金が貰えたら、の公約ですから、貰えなければこれまでのままです。

取らぬタヌキのなんとやら、とも言いますし。

……というわけで皆さん、選挙には必ず行きましょうね。

（町田市以外にお住まいの方のことを考えていない文章だよなあ、これじゃあ……）

がんばりましょう

♪♪♪つくしんぼ日記♪♪♪

1月24日(土)　天気 曇り

ちょっと遅いけど、この日は夕方から新年会でした。お父さんたちも参加できる日を選んだところ、こんなに遅くなってしまったのです。

メインディッシュはなべ料理!! みんなモリモリ食べました。(好き嫌いが多い子は好きなものだけですけど)

「ついでだから“豆まき”もしてしまおうっ」という予定でしたが、食べ始めたら止まらなくなってしまい、結局豆まきの方はお預けになりました。

夜は11時まで大騒き。つくしんぼで寝ちゃった子どももいたけど、誰も風邪をひかなくて、とりあえずはめでたしめでたしでした。

雪やこんこ

一月になって、とっても沢山の雪が降りました。つくしんぼの庭も真っ白!! そのせいで、外で遊べなくて困ったのですけど……。

もっと困ったのは、その寒さでした。

雪が溶ける時に熱が奪われるのでしょうか。つくしんぼはとにかく寒いのなんのって。皆さんから頂いたファンヒーターをバンバン焚くのですが、それでも寒いものは寒い。

そんなわけで、残念ながら一月はあまり活動ができませんでした。

つくしんぼの建物はとっても古く（築40年以上!!）、隙間風があちこちからピュウピュウと入ってきます。

暖かい中で活動出来る、何かグッドアイディアってないものでしょうか？

不用になったオモチャを下さい!!

つくしんぼでは、これまでにも沢山のオモチャをみなさんから頂きました。子どもたちはそのオモチャで毎日楽しく遊んでいます。

ただオモチャって、どうしても壊れたり部品がなくなったりしてしまうんです。これまでに頂いた数々のオモチャも、随分と多くの品物がお役御免になってしまいました。（頂いた方、ゴメンなさい）

ハンディを持つ子どもたちに「こわすな!!」「なくすな!!」と言っても聞いてくれません。ですから私たちは、オモチャは消耗品と割り切るようにさせて頂いています。

もし処分しようとお考えのオモチャがありましたら、ぜひつくしんぼにご寄付下さい。よろしくお願い致します。

賛助会ご入会・ご更新

ありがとうございました

横山様、山下様、吉岡様、星野様、小峯様、佐藤様、高橋様、堀内様、細谷様、永田様、奥平様、つくし野中学女子バスケットボール部様

ご寄付・ボランティア

ありがとうございました

高尾様、坂井様、箱崎様、田上様、中田様、宮沢様、白賀様

（1月）

つくしんぼ**ホームページ**が**インターネット**上にあります!! アドレスは「http://www.join-am.or.jp/~tsukushi/index.htm」です

1977年12月３日第三種郵便物認可（毎月18回1・2・3・5・6・7の日発行）
1998年２月19日発行　ＳＳＫＰ(増刊)通巻453号　　つくつく通信No.20

SSKP

つくつく通信

“つくしんぼ”はハンディをもつ子どもたちのための放課後活動のスペースです

♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪
つくしんぼは、月曜日から土曜日までの午後１時から５時まで開いてます。
♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

つくしんぼ 交遊録

ミュージック・セラ

青山 加代子 ＆ 越川 博子

ミュージック・セラの二人（青山＆越川）がつくしんぼにやって来るようになってから一年半になります。

ミュージック・セラというのは、私達二人が、つくしんぼに来ているような子供たちや、老人ホームのお年寄りと一緒に音楽活動をするために結成したグループです。どさ回りの売れない芸人コンビという風情がないでもないですが……!?（実際、つい先日も「わあ、先生たち吉本新喜劇みたい！」と言われたばかりです。ねえ、ちかちゃんのおかあさん！）

つくしんぼでは、月曜日の午後、五人の子供たちと個別に、つまりスタッフ二人に子ども一人という組み合わせで、うたったり、踊ったり、楽器をならしたり、体操をしたりと、賑やかに奮闘しています。

まずは、その音楽活動の中で、子どもたちと通じ合うものがうまれ、ピアノの部屋では何かいいことあるな、ちょっと面白いことあるな、何かやってみようかな、と感じてもらえればと思っています。そして本音はといえば、一緒に大きな声で歌ってほしい、楽器を鳴らしてほしい、体中で、いっぱい自分の気持ちを表現してほしい、たくさんおしゃべりをするようになってほしい、と、とても欲張りな期待ももっています。

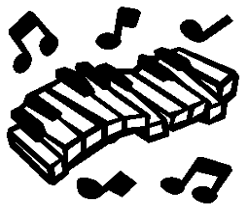
でもそういう気持ちは、ひた隠しにすることにしています。なんせ、こちらの魂胆がみえてしまったら、出るものも、出なくなってしまうことあるんですよね。

家庭でもよくあることではないでしょうか。とても敏感で鋭くかつ繊細なこどもたちを相手に、なかなか難しいところです。

そうはいっても音楽を通して、お互いの気持ちが通じた時、こちらの意図する行動が出てくれた時の感激は、格別です。涙がでるほど嬉しい瞬間なのです。

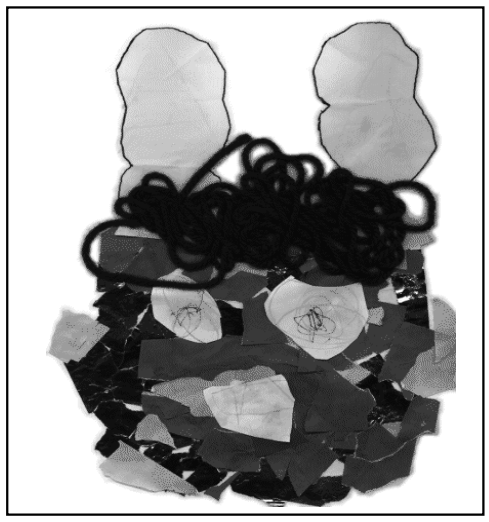
まだまだ修行が足りない私達ですが、自分を表現することを苦手とする子供たちが、音楽を使う中で、より自由に、より自然に、より楽しく自分をアピールする機会がふやせるように、おぜんだてすることが、私達の使命だと考えています。

毎回毎回、大笑いしたり、頭をかかえたり、感心させられたりと、みんな個性豊かで、本当にかわいいこどもたちです。そのみんなから、いっぱい栄養をもらって、またそれをお返ししながら、つくしんぼのピアノの部屋で音楽をやっていきたいと思っています。



（文責 青山）

つくしんぼ美術館



はりえっ!

せつぶんの おにのかお

ヒデくんの作品

フリースペースつくしんぼ 賛助会ご入会のお願い

私たちは、ハンディを持つ子ども達の地域内での放課後活動の場としてフリースペースつくしんぼを一昨年五月に開所しました。

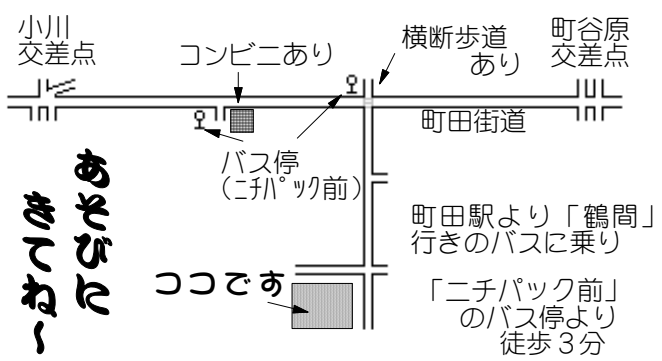
しかしながら、公的補助を受けていないつくしんぼの運営状況は、極めて厳しい状態にあるのが現実です。

そこで、皆様にお願いがございます。本当に勝手なお願いで申し訳ないのですが、「フリースペースつくしんぼ賛助会」にご入会しては頂けませんでしょうか。

賛助会費は年間、一口二千円でお願いしております。会員になって頂いた方には、毎月、この機関誌「つくつく通信」お届けさせて頂きます。年会費のお支払いは、関係者に直接お渡し頂くか、お近くの郵便局より下記の口座番号にお振込いただければ幸いです。

郵便振替口座番号　00120-7-168283
加入者口座名称　フリースペースつくしんぼ

♪つくしんぼの地図♪



田園都市線「すずかけ台」駅からだと徒歩15分です

編集後記

選挙のことを書いたのには、理由があります。

実はつくしんぼでは、２月28日から３月１日にかけて、スキー旅行に行く予定になっているのです。

そうなると、つくしんぼの親たちが棄権するおそれがあったりする……。

ちゃんと不在者投票をしていかなければいけませんよ、 みなさん!!

とか偉そうに言って、障害児の親になる前の自分を振り返ってみると、結構いい加減だったことを覚えています。

選挙って、あんまり行ってなかったもんなあ。

そうそう、選挙とは関係ありませんけど……。

つくしんぼのことが朝日新聞に写真入りでドーンと載っていました。

あの記事は本来、障害者プラン策定の中間答申の時に掲載して貰いたかった内容だったのです。

それが年を越してからの、選挙の直前になって載せるんだもんなあ。

決して私のせいではありません。＞ 市長サン

発行所　東京都世田谷区砧6～26～21
身体障害者団体定期刊行協会
定価50円

～この通信を掲示、あるいは置かせて頂けるお店や施設等を探しています。よろしかったらご連絡下さい～